

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス事業所 キッズハウスピッピ

公表日 2026年9月30日

利用児童数 9名（うち一組は兄妹）

回収数 保護者8名中8名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	8					活動毎に活動スペースを分ける等して適切なスペースを保って活動します。法人の施設も活用し、運動等の活動にも対応出来るよう工夫しています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7	1				適切に職員を配置しています。今後も安全面に配慮し、場面に合わせて適切な人員を配置して活動します。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8					部屋毎、時間毎に活動場所の用途を固定（構造化）し、利用者が混乱しないよう配慮しています。また、床の段差等はなく、バリアフリーに配慮された建物です。活動前には使用場所の安全確認を行い、怪我の原因となり得る物は排除し、安心安全な環境作りに努めています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	8					今後も清潔で、心地よく過ごせる環境でサービスを提供出来るように衛生管理や場所、道具の安全確認を行います。また、活動に合わせた道具や環境の整備を行っています。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	8					日々の支援内容、個別支援計画の内容について、どういった目的でどのような支援を行っているか、その結果子どもがどう変化しているかを保護者様に丁寧に説明する機会を増やします。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8					支援プログラム内容に沿った支援を行っています。今後は、子どもや保護者様のニーズを踏まえながら、行事の企画や活動内容の改善を図ります。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8					担当職員、児童発達支援管理責任者が中心となり個別支援計画会議を行い、子どものニーズを把握した上で、個別支援計画書を作成しています。今後も適切なアセスメントを行い、子どもと保護者様のニーズが反映された個別支援計画書を作成していきます。今後は実際の支援場面を保護者様に見ていただく機会を設けたり、面談を実施したりして、ニーズを引き出す事が出来るような働きかけを行います。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8					現在、「移行支援」、「地域支援・地域連携」の機会が少ないため、今後の活動、支援内容に取り入れる事が出来るよう努めます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8					個別支援計画会議で検討した支援方法を職員間で共有し、実践しています。今後も個別支援計画書の内容を職員間で共通理解し、統一した支援を行います。必要に応じて、モニタリングを実施し、個別支援計画書の内容を変更します。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7			1		個別活動と集団活動を組み合わせた活動を設定し、支援を行っています。また、利用者様が主体となり、お楽しみ会の内容を決めたり、準備したりする機会を提供しています。今後、保護者様のニーズも踏まえながら、行事の企画や活動内容の改善を図ります。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	1	2	2	・感謝祭の出店などに子ども達も参加してゲームの時などに交流してみてもどうでしょうか。	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会はありませんでしたが、地域交流の観点から、お楽しみ会を通じて同法人の施設利用者様と交流する機会を設けています。今後、お楽しみ会等を通じて地域のこどもと交流する機会を設けたいと思います。

保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8					運営規程、利用者負担等については文章にて明文化しており、契約時に両者にて読み合わせを行い、確認した上で、各一部ずつ保管しています。支援プログラムはホームページに掲載し、周知しています。今後も、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を心掛け、変更等があった場合にはその都度お知らせします。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8					個別支援計画書を作成後、内容について説明し、保護者様から同意の署名をいただいています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	1	3		・事業所内での過ごし方を参観日みたいな日を設定して見れるといいと思います。	今後、保護者様の意向を取り入れつつ、ペアレント・トレーニング等に関する研修等を計画していきたいと思います。実際の活動の様子を見学（参観）していただく機会も検討していきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	8					送迎時等に、その日の様子を保護者様にお伝えし、こどもの発達状況や課題について共通理解を図っています。また、学校の連絡ノートを活用し、ご家庭との情報共有に努めています。今後は、保護者様と定期的な面談を行い、情報共有や共通理解により力を入れたいと思います。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7	1			・気になる事があると、お互い声かけ合い事業所へ伺い、助言など頂いています。	保護者様の就業の都合で面談の時間を設定するのは難しいケースもありますが、相談があれば面談の機会を設ける等して対応しています。送迎時に日々の支援の様子をお伝えする中で、ご家庭での困り事を伺い、助言を行っています。今後保護者様と定期的な面談を行い、情報共有や共通理解に努めていきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8					今後もご家族に寄り添った支援が出来るよう、職員間の連携を密に行っていきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	1	1	2		事業所単体で保護者様同士の交流の機会を設ける事はしていませんが、法人に保護者会があります。今後、保護者様の意向も取り入れつつ、事業所での交流の機会を検討していきたいと考えています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7			1		苦情受け付けは、法人としても対応を整備しています。その他相談等があればその都度面談の機会を設ける等して対応しています。利用者様には、事業所内に『ご意見箱』を設置し、相談しやすい環境を整えています。今後保護者様と定期的な面談を行い、情報共有や共通理解により力を入れたいと思います。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7	1				今後も利用者様一人ひとりに合った方法で意思疎通が出来るよう、コミュニケーション能力の向上を図っていきます。保護者様とのやりとりでは、専門用語を使わず分かりやすい伝え方を意識し、必要に応じて面談を通して意思疎通、情報共有を図りたいと思います。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	8					今後も月1回事業所内広報誌の『ピッピだより』を発行し、活動内容や行事予定、連絡体制等の情報を写真や文章で分かりやすく利用者様や保護者様に発信します。今後は、個人情報保護に配慮しつつ、SNS等の活用を検討していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8					契約時から1年毎に個人情報開示書にて外部への情報開示の可、不可の確認をいただいています。利用者様の個人のケースファイルはスチール棚にて厳重に管理し、外部者の目に入らないように管理、保管しています。今後も個人情報に関するデータは厳重に取り扱います。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7			1		保護者様への周知は十分とは言えない面もありますが、各マニュアルを策定し、訓練を実施しています。今後は、ピッピだよりを活用し、ご家庭へ緊急時の対応について周知徹底していきます。また、訓練日程を年間で計画し、定期的な訓練を実施します。

非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7			1		各種マニュアル、安全計画に沿って、避難訓練を実施しています。必要に応じて、安全管理に関する研修を実施し、安全に過ごせる環境作りに努めます。今後より具体的、詳細な場面を想定した安全計画を作成します。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7			1		安全計画に沿って支援を行い、必要な安全確認、避難訓練を行っています。保護者様には、歩行時や送迎時等の安全確保に関して、ピッチだよりを通じてお願いをしています。利用者様の安全確保のため、定期的に取組内容についてお知らせしていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8					事業所内で利用者様が大きな怪我をするような事案は発生していませんが、今後事故等が発生した際には、迅速で丁寧な報告・説明を心掛けていきます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	8					放課後等デイサービスでの活動の様子を話したり、伝えたりする事が難しい利用者様もいるため、その日の様子を細やかにお知らせします。さらに安心感を持って通っていただけるよう、適切な支援を心掛けていきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	8				・とても楽しみにしています。	利用を楽しみにしてもらえよう、利用者様一人ひとりの興味関心に合わせた活動、利用者様主体の活動を行います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	8					支援内容について、こういった目的でどのような支援を行っているか、その結果利用者様がどう変化しているかを保護者様に丁寧に説明する機会を設けます。